

## 第4回 中央区自治協議会 会議概要（速報含む）

開催日時	平成28年7月29日（金曜）午後3時00分から午後4時40分まで
会場	新潟日報メディアシップ 2階 日報ホール
出席者	<p><b>委員</b></p> <p>藤田委員, 清水委員, 田村(幸)委員, 外内委員, 浅野委員, 高橋委員, 加藤委員, 渡部委員, 中村委員, 本間(之)委員, 青木委員, 廣瀬委員, 伊藤委員, 竹田委員, 大堀委員, 関谷委員, 三條委員, 菊地委員, 佐藤委員, 水品委員, 豊嶋委員, 津吉委員, 長谷川委員, 本間(伸)委員, 南雲委員, 李委員, 小島委員, 岩田委員, 田村(勝)委員, 肥田野委員</p> <p>出席 30名</p> <p>欠席 8名(川崎委員, 志賀委員, 星野委員, 津田委員, 杉原委員, 井上委員, 渡辺委員, 大坂委員)</p> <p><b>事務局</b></p> <p>【新潟市役所】地域・魅力創造部次長(大都市制度・区政創造推進課長)</p> <p>【中央区役所】区長, 副区長, 区民生活課長, 健康福祉課長, 保護課長, 建設課長, 東出張所長, 南出張所長, 地域課長, 地域課長補佐</p>
議事	<p><b>1 開会</b></p> <p>○会議の成立について</p> <p>委員38名中30名出席のため, 規定により会議は成立</p> <p><b>2 報告(議長=豊嶋会長)</b></p> <p>(1) 区のあり方検討委員会報告書等について(資料 報1-1 1-2)</p> <p>○事務局より, 昨年度末に取りまとめられた新潟市区のあり方検討委員会報告書を受け, これまでの市の取組みに対する委員の意見や将来的な区のあり方に係る「総合区制度への対応」, 「区の権限強化」, 「ガバナンスのあり方」, 「区の規模や数」の4つの論点に対して, 委員会で出された意見を整理した検討課題について説明がありました。</p> <p>また, 検討課題を受け, 執行部として今後検討すべき短期的課題と中・長期的課題について説明がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT技術の具体的活用について質問があり, 住民票や戸籍請求においてインターネットを利用した手続きなどが考えられる旨回答がありました。</li> <li>・自治協議会への若い世代の参画について質問があり, 手法について今後の検討課題として考えていきたい旨回答がありました。</li> <li>・今後の取組みを進めるにあたり職員の質の向上を図るべきとの意見があり, 人材育成について十分取り組んでいく旨回答がありました。</li> <li>・持続可能性について今後どのようにしていくのか質問があり, コンパクトシティという考えも踏まえながら検討していく旨回答がありました。</li> </ul>

- ・区独自の歳入確保や予算組みについて意見があり，分権型政令市の下，区づくり予算をはじめ区の裁量でできる予算を少しずつ増やしてきており，その方向性を維持しつつ，今後の区の権限強化の検討を進めていきたい旨回答がありました。

**(2) 部会からの報告について (資料 報2-1 2-2 2-3 2-4)**

- 「拠点と賑わいのまち部会」浅野座長，「人にやさしい暮らしのまち部会」田村（勝）委員，「水辺とみなとのまち部会」藤田座長，「中央区自治協議会だより編集部会」関谷副座長より部会等の開催概要及び検討内容について報告がありました。

**(3) 委員からの報告について**

・第2回 信濃川やすらぎ堤利用調整協議会 (資料 報3)

- 菊地委員より平成28年5月23日に開催された「第2回 信濃川やすらぎ堤利用調整協議会」について報告がありました。

・平成28年度 第1回 中央区支え合いのしくみづくり会議 (資料 報4)

- 豊嶋委員より平成28年7月14日に開催された「平成28年度 第1回 中央区支え合いのしくみづくり会議」について報告がありました。

**3 その他**

**(1) 区教育ミーティングの開催について (資料 他1)**

- 事務局より，本年度1回目の区教育ミーティングの開催要項について説明がありました。
- ・区教育ミーティング開催日の選定について，自治協議会開催前ではなく，別に設定できないか質問があり，教育委員会事務局と検討していく旨回答がありました。

**(2) その他**

- 議長より第3回自治協議会にて総務運営会議預かりとした新バスシステムに伴うまちなかへの影響に対する意見集約について，翌月以降に委員研修会を兼ねた勉強会を実施したい旨提案があり，了承されました。

**4 閉会**

傍聴者	9名
報道機関	0社